

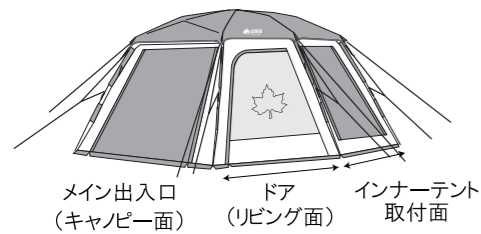
Q-インセクト2ルーム-AE No.71458004

部品構成表

テント	1張
トップカバー	1張
フレーム	メイン Φ11mmソリッドグラスファイバー 本体に接続済み キャンピー Φ19mm×180cmスチール(グレー) ×2本
アクセサリ	ロープ 20本 (一部本体に接続済み) ペグ 38本 ハンマー 1本(サービス品)

【注意】
 設置は必ず2人以上で行なってください。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。
 製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンプ用テントの特性を理解してください。
 風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設置位置を決めてください。風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

●完成イメージ

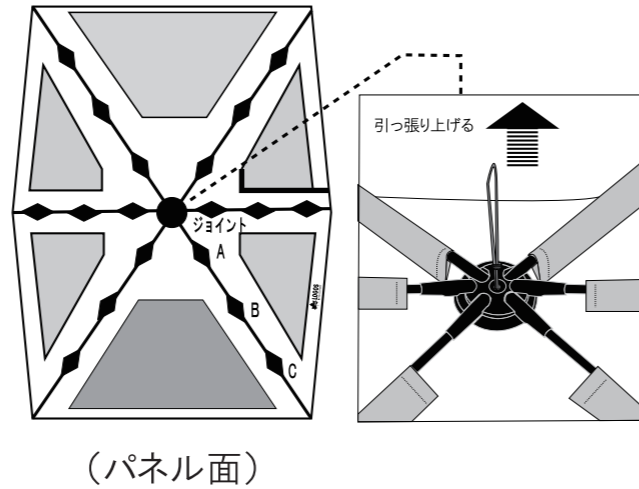


設置方法

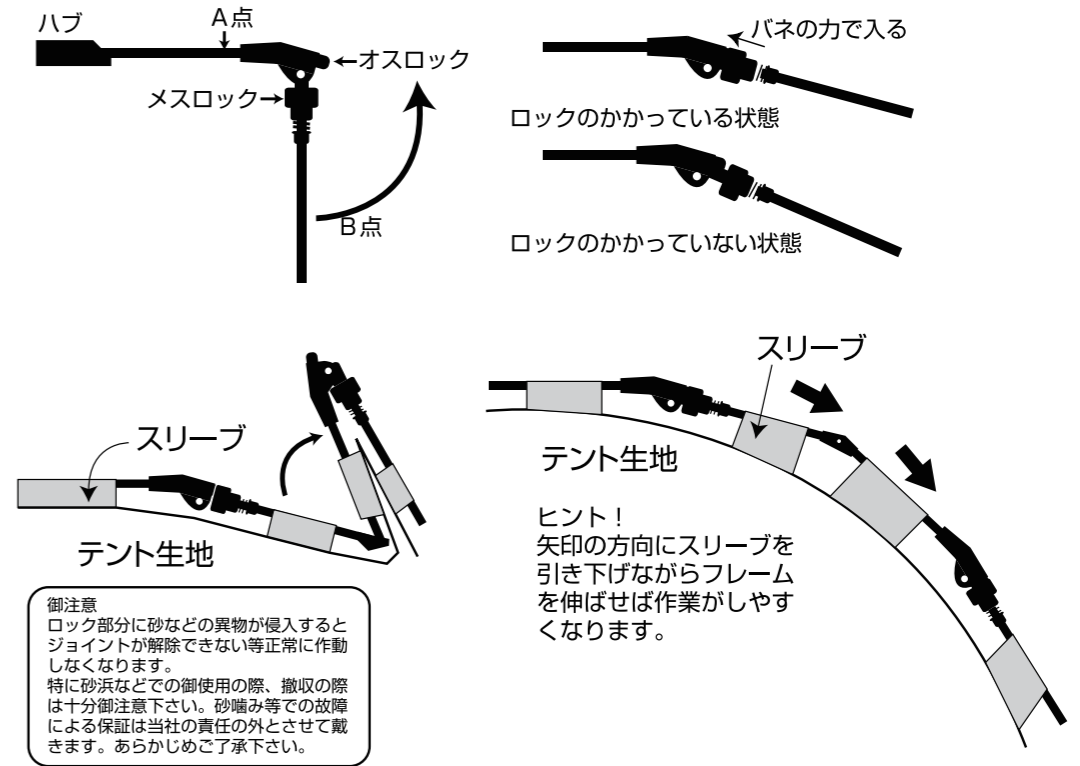
※写真やイラストはイメージです。

- 1) キャリーバッグから本体を取り出してください。※テントとフレームは予めセットされています。一人がテントの頂上部のハブ(円盤状のジョイント)にある紐をしっかりと持ち上げてください。この時生地がハブにかみ込まないように注意してください。
- 2) もう一人がメインフレームの上部ジョイント上(A点)を持ち、片方の手で下部ジョイントの少し上(B点)を持って、フレームをセットしてください。この時ロックが確実に掛かった事を確認してください。同様に他のフレームの上部ジョイントをセットしてください。
- 3) 6本の上部ジョイントがセットされた事を確認し、その後、下部ジョイントのセットを順次行ってください。これらの作業が完了すれば立ち上がります。

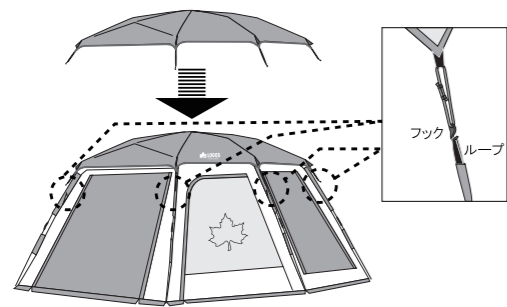
(注意)
 フレームがねじれた状態で無理に伸ばそうとするとジョイント部が破損します。フレームを伸ばす際はねじれ等がないことを確認してください。



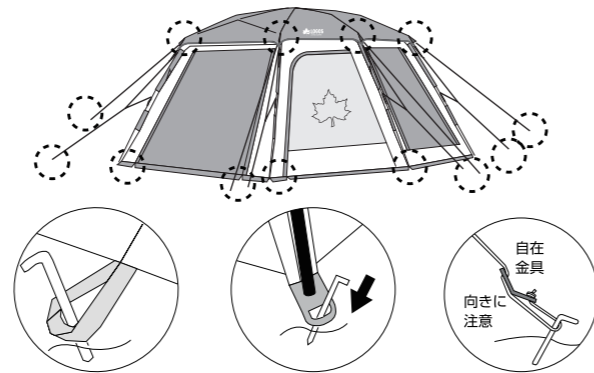
●フレームセット方法



- 4) 上記作業が終了しますと本体は自立します。トップカバーを本体に被せます。下図のように方向を合わせて被せてください。トップカバー裾にあるフックを本体側面にあるループに引っ掛け固定してください。

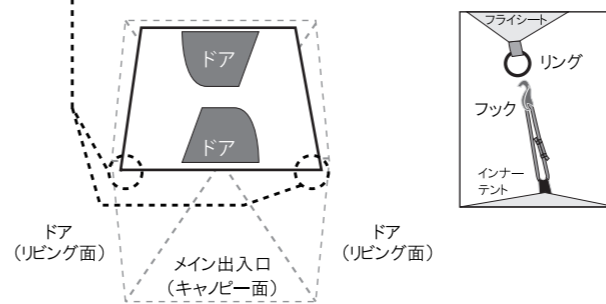


- 5) 全てのジッパーを閉じて、隅並びに下部リングをペグで固定します。付属のロープの端をトップカバーの三角パッチに結び下端をペグで固定してください。フレームに取り付けられているロープを解き、同様に下端をペグで固定してください。



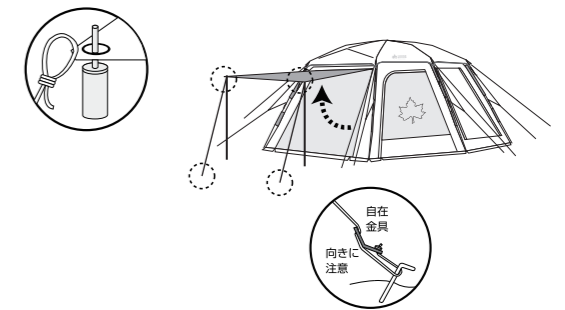
●インナーテント取付方法

- 左上にある完成イメージ図にて取付面を予め確認してください。インナーテントの床面は台形になっております。幅が広い面をリビング側に置いてください。インナーテントにあるフックを本体内側にあるリングに引っ掛けてください。後方下部⇒後方側面⇒天井⇒前方側面の順に行ってください。前方下部のロープでペグで固定してください。

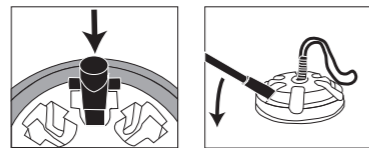


●キャンピー(ヒサン)使用方法

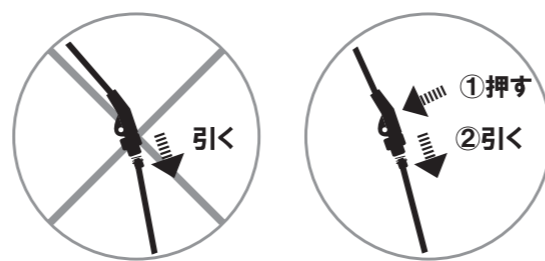
- キャンピー面を開け、跳ね上げます。キャンピー用フレーム先端をパネル下部のグロメットに差し込んでください。キャンピー用ロープ先端を輪にし、ポール先端に引っ掛けます。下端を地面に固定してください。パネル面の反対側にある面も同様にキャンピーとして使用できます。



- ハブジョイントからフレームが外れた場合
 フレーム先端のT型フックを穴に再挿入して、写真のようにフレームを下ろし「カチッ」と音がすれば完了です。

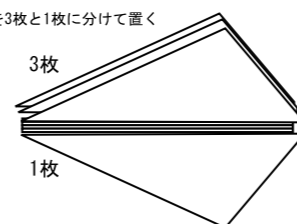


●フレームロック解除方法

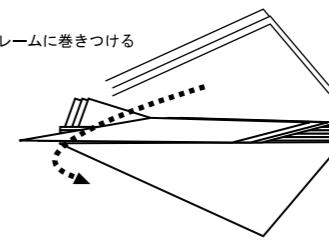


●生地のたたみ方

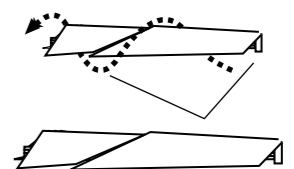
図のように生地を3枚と1枚に分けて置く



3枚側をフレームに巻きつける



製品全体の内、細い部分に巻きつけるようにして、残りの1枚をフレームに巻く。



※製品構造上、綺麗に巻きつけて収納する事はできません。イラストのように生地の形が揃う物でもございません。ご了承ください。